

# たまりばの眺望

～訪れる人も風景となる、「二つの風景」が見れる展望台～



## 01 デザインコンセプト

敷地は沖縄県南部の海軍公園内の小高い丘の上にあり、那覇市や糸満市を遠方まで見渡すことのできる、晴れた日には東シナ海に点在する慶良間諸島をも眺めることのできる眺望の良い場所になります。今回我々は周囲の景観を見るためだけの展望台ではなくレベルの異なる「たまりば」を計画しそれぞれをつなぐアプローチを設け訪れる人も風景となる「二つの風景」を勝手できる展望台を提案します。「たまりば」の眺望は常に変化します。人が訪れ、ベンチに腰をかけ自分が通の街並みを見るとき。あるときは人もまばらで動きがあまりない静かな風景となりまたあるときはしゃべる声で満たされた賑やかな風景となる。風景に風景が重なるそんな不思議な「たまりばの眺望」を提案します。

### 【課題点】

- ・座ってゆっくり眺望を眺める場所がない
- ・アクセス路が階段、スロープと複数あるが繋がりがあまりない。

### 【提案】

- ・座れる場所を設け眺望と訪れる人に配慮した計画。
- ・それぞれのアクセス路も取り込んだ展望台。
- ・人のたまり場を設けアクティビティを誘発する。



街並みの景観だけを眺めるだけの「展望台」ではなく、ゆるやかなアプローチや「たまりば」を設け人の動線やゆんたくする場所も風景となる新しい展望台。

## 02 壁のなりたち



